

多田惠一 （茂） 探検家。明治十六年生（一八八二）。別名多田春樹。

明治四十二年白瀬南極探検隊の書記長として参加。うちホルネオを探検、また南洋渡航業を經營。戦時中軍の援助を受け、インドネシア語の塾を開く。

著書 『南極探検私録』（多田春樹名、明治四十五年七月二十日啓成

社）、 『南極探検日記』（同、明治四十五年八月四日前川文榮閣）、

『南極探検実録・上巻』（昭和二十一年八月五日南出出版協会）等。